

名和内科・巣南リハビリセンター 広報誌「清」

# SAYA

2023 MAY Vol.9



住宅型有料老人ホーム グランフォート清流 スタッフ

岐阜清流病院 広報誌「清」

# SAYA

2023 MAY Vol.9



岐阜清流病院・新入職員

これまでの5年間の岐  
阜清流病院の取組みを  
総括してください。

**名和**…当初は、特に私の専門領域で言えば、心不全の患者さんが今後2倍くらいまで増えるのではないかとという予測の中、このままではこの地域の医療が崩壊してしまうかもしれないという危機感を持って引き継いだことを覚えています。6年目を迎える今、当初と比較すると患者さんの引き受けが随分拡大したと思います。また、この5年間の内3年間がコロナの時期と重なっていますが、岐阜清流病院はコロナ対応にいち早く手を上げて取り組んできたので、その意味でも地域に貢献できたのではないかと思います。

**松本**…岐阜清流病院がコロナ患者を受け入れるという話を聞いて、私は当時すごく驚きました。一般病院で、そうした対応をされたことは英断だと思っていました。  
**名和**…たしかに地域の中で誰かがやらないといけないという思いはありましたが、本当に先が読めない状況の中で、後押ししてくれる職員に恵まれたことがありがたかったなと思います。そうした中、5年目を迎えるところで松本先生が院長に就任され、この地域の整形外科としてしっかりとポジションを得てきたわけですが、これは岐阜清流病院のターニングポイントになるのではないかと考えています。

今後お二人が目指す医療の形、岐阜清流病院が目指す形についてお話しください。

**名和**…やりたいことはたくさんありますが、私としては、特にリハビリでは他の病院に負けたくないという思いを強く持っています。また、昨年4月に「へき地医療拠点病院」の指定を受け、現在3ヶ所の診療所に医師を派遣してありますが、これを更に強化していきたいと思っています。透析の病床も今年4月、新たに20床増床し、松本先生の整形外科と同じように力を入れていく部分です。また、そうした患者さん向けのサービスの充実は大前提として、職員にとっても幸せを感じられるような病院にしたいと思っています。働きながら職員が幸せを感じてくれたら、それが患

者さんを満足させることに一番近道なのではないかと思っています。  
**松本**…私もまさにその通りだと思えます。職員の満足度を上げるというのは、難しいことではありますが、非常に大事なことです。ね。  
**名和**…本当に難しいです。ね。  
**松本**…一つの方法として、まずは職員を引っ張っていく我々が楽しく仕事をすることが大切ではないでしょうか？  
**名和**…なるほど。そうですね。  
**松本**…それから、クラブ活動なんかも大事だなと思っています。職員が500人もいると、共通の趣味を持った人が必ずいますからね。そういう人達で喜びを分かち合い、その活力を仕事に活かすといいいのか。そうした活動を通じて、岐阜清流病院を知っていただい

**松本**…地方の整形外科が強い病院というのはやはり医療水準が高く、スタッフも勉強のために集まってくるものですが、当時、岐阜県にはそうした病院がほとんどありませんでした。岐阜清流病院は地域的にも適した病院で、私のやりたいことが実現できる環境でした。  
**名和**…松本先生にはこれから更にそれをブル

ドーザーのように進めてもらえたらと思います。  
**松本**…もちろん、そのつもりで頑張ります。(笑)  
**松本先生が岐阜清流病院に赴任されてからの変化についてお話しください。**  
**名和**…松本先生の整形外科の治療を受けるために、随分遠くから多くの方に来院いただいていると感じています。

**松本**…とてもありがたいことです。私の着任後、すぐに手術支援ロボットROSAを導入しました。これは岐阜清流病院が岐阜県で最初に導入したもので、整形外科の膝領域では日本で最高水準の治療が実現できる環境ができました。私は整形外科が専門なので、まずはそれを岐阜清流病院の強みの一つにし

ていきたいと思っています。そうした強みをいくつか持っていないと、これからの病院は選んでもらえなくなるのではと危惧しています。  
**名和**…たしかにそうですね。それに、選ばれるという事は職員のプライドにもなりますし、職員が努力をする目標にもなります。ね。  
**松本**…そうなんです。いつも朝礼で話すように患者満足度日本一の病院を目指そうとする優秀なスタッフや最高水準の医療だけはまだ足りないと思います。100%を目指すには、職員皆さんの患者さんへの心遣いが絶対必要になってきますので、職員一人ひとりが自分で考えて、動くそんな病院にしたいですね。

医療法人 清光会  
理事長 **名和隆英**



岐阜清流病院

病院長 **松本和**



て、来院された方々に我々が最高の医療を提供できれば、より岐阜清流病院の認知度も上がっていくと思います。岐阜清流病院のファンを作ることです。ね。  
**名和**…そうですね。松本先生ファンは実際とても多いんですけれど、岐阜清流病院の職員一人一人がファンをつくるというのはすごく大切なことだと思います。  
**松本**…それから、私の役目として、後輩を育

てることも、重要だと考えています。一人でも多く地域に貢献できる優秀なドクターを育てられるように、これからの人生捧げていきたいですね。もちろん、自分自身ももっと技術を上げていかなければなりません。ね。  
**名和**…患者さんに来ていただくためには、医療の水準をもっと引き上げていかなければいけませんし、またそうした病院には医師や看

護師などの職員も集まってきましたから、岐阜清流病院を続けさせるために人を育てるという点は欠かせない要素ですね。  
**最後に、岐阜清流病院に通われる患者さんへのメッセージをお願いします。**  
**松本**…岐阜清流病院は、すべての患者さんに満足いただける一流の医療を提供することを目指しています。優秀

なスタッフと、最新鋭の機器を揃えて、優しい医師が患者さんを包み込みますので、安心して岐阜清流病院に訪れてください。よろしくお願いします。  
**名和**…開院から5年間、まずは当院をご利用いただいている患者さん、そして医療機関や施設などご支援をいただいている様々な方々に感謝申し上げます。私は、病院にお越しいただいた方に、どうすれば最高のおもてなしができるかを考えながら接するように努めています。まだまだ至らないところはあるかと思いますが、少しずつサビスを高めて参りますので、温かい目で応援いただければ幸いです。引き続きよろしく申し上げます。

インタビューの様子は動画でもご覧いただけます



# TEAM SEIKOUKAI

清光会グループで活躍中のスタッフを紹介します！



## 4/6 血液浄化センター 1F 新設オープン！

2018年4月より、岐阜清流病院血液浄化センターとして稼働し、地域中核病院として外来透析のみならず、あらゆるケースにも対応できる入院透析にも力を入れてきました。結果として開始時70名程度であった透析患者さんが現在では110名まで増加しました。

今後さらに包括的な透析治療への需要が高まっていくなかで、その役割を果たすため、2023年4月、1階に透析室(20床)を新設しました。増床にあたり、透析患者さんの送迎拡大や陰圧室(感染対策を施した個室)の設置、隣同士の十分なスペース確保など、落ち着いた雰囲気の中で安心して透析を受けいただけるよう配慮しました。また、多職種スタッフ・各専門科医師がタッグを組み、チームで透析患者さんをサポートしています。



### ●血液浄化センター全73床

3F	入院透析	21床
2F	外来透析	32床
1F	外来透析 (車いす利用者・歩行困難者等対象)	20床

- 午前透析…1階～3階で実施
- 午後透析…2階のみで実施
- 1階・3階は緊急用・感染対策用として活用

### ●グランフォート清流について

当施設には、自立の方から要介護5の方まで幅広く入居されています。定員は夫婦部屋を含めて30名と小規模ですが、小規模だからこそできる「個」を尊重したきめ細かいサービスを提供しています。住まいでもある空間を全室個室とし、プライバシーに配慮しています。希望される方は、デイサービスや訪問リハビリなども利用でき、自宅で受けていた各種介護サービスを継続してご利用いただけます。

### ●安全と安心を第一に

入居者さんの安全と安心を第一に考えつつ、外出や散歩を楽しんだり、ご家族が気軽にお越しいただけるよう、できる限り開放的なホームを目指しています。(現在はコロナ禍により、ご家族の面会は玄関にてフィルム越しの

対応になっていますが、お互いの表情を見ながら会話できるよう工夫しています。)

また、訪問介護事業所を併設しており、介護・医療が必要になっても安心して過ごしていただけます。

### ●毎日の生活に楽しみと生きがいを

入居者さんが居室内にこもりがちにならないように、レクリエーションや生け花教室、体操などの行事を行っており、毎日の生活に楽しみと生きがいを持っていただけるように努めています。また毎年、春から夏にかけては、ガーデンテラスで家庭菜園を楽しんでいただいています。

私たちスタッフは、入居者さんに対して、人生の先輩として敬意ある態度で接する、笑顔で接する、心に寄り添う介護を心がけています。入居者さん一人ひとりの想いをしっかりと受け止め共に歩んでいきたいと思っています。



2023年4月

## 新任ドクターのご紹介

診療科/整形外科  
宗宮 一貴 2023年4月入職



平成29年に愛知医科大学医学部を卒業後、岐阜大学整形外科に入局し、岐阜大学病院、岐阜県総合医療センター、大垣徳洲会病院、岐阜市民病院に勤めておりました。主に骨折等の外傷疾患を中心に、数多くの外来診療、手術加療を経験させていただきました。4月からは岐阜清流病院整形外科の一員として、引き続き外傷疾患や、変形性膝関節症等の関節疾患の診療に誠意をもって取り組んでいきたいと思っております。若さを生かし、患者さんの機能改善に努めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

2023年3月

## 岐阜西中学校の皆さんからシラスリボンをいただきました

岐阜西中学校の生徒の皆さんから今年も当院医療従事者へ応援と感謝の気持ちを込めたシラスリボンをいただきました。グリーンの美しい水引きで丁寧に手作りされたシラスリボン。

いただいたシラスリボンは名札に付けるなど職員一同、大切に使用させていただいています。心温まるご支援をありがとうございました。



2023年2月

## 病院ファンづくり合同勉強会に参加しました

2月14日、病院マーケティングサミットJAPANが主催する「病院ファンづくり」合同勉強会(オンライン)に参加しました。今回は地域交流施設「清流ぷらす」の活動について発表しました。

- 日常の活動の様子(運動や来場者同士が楽しく交流されている様子)
- 地域食堂の開催(子ども～高齢者まで、だれでも参加できます)
- 生活応援マーケットの開催(バザー形式で野菜や日用品、ハンドメイド雑貨などを販売)

このような活動をさらに充実させ、今後も地域の皆さんの生活が豊かになるような活動を増やしていきたいと思っております。

イベントの開催など何でもお気軽にお問い合わせください。

清流ぷらす TEL:058-216-6360



## 漢方コラム

### 第5回 夏バテの漢方

記事執筆 診療部長 越路正敏先生

今年も暑い夏がやってきます。暑さに負けず夏を乗り切ろうと、土用の丑にはウナギを食べるのが定番となっていますが、少々お高いのが悩みの種。土用の丑にウナギを食べるといのは、エレキテルを発明したことで有名な江戸時代の平賀源内が、鰻屋の宣伝に考えたとのこと。

ウナギが売れないと知りあいの鰻屋に泣きつかれた源内、「丑の日に『う』の字がつく物を食べると夏負けしない」という民間伝承をヒントに、「土用の丑の日、うなぎの日。食すれば夏負けすることなし」というキャッチコピーを考案。一方、鰻屋は「本日土用丑の日」という看板で客を寄せ大繁盛したようです。

さて、漢方で夏バテといえば、清暑益気湯と補中益気湯が浮かびます。夏の暑さにより体調を崩し、食欲不振や疲労倦怠などの症状がみられるもので、身体が徐々に消耗し、堪え切れない状態になって症状が発現してくるので、大抵夏の終わり

頃に発現します。東洋医学では、気を養う胃腸が損なわれて体調不良となると考えるので、ここを整える漢方を用います。清暑益気湯は、名前のとおり、暑さによる症状を鎮め、元気を増す薬で、構成生薬の麦門冬、五味子は潤し、甘草、蒼朮、人参、陳皮は気を補い、胃腸機能を高めます。当帰は血を補い巡らせ、黄柏は熱を冷ます。黄耆は表固作用すなわち人体の体表(皮膚や皮膚付属器)の機能を改善し、発熱、頭痛、口渇、発汗など夏の盛りの病態にも対応します。補中益気湯は、中(胃腸)を補い気(元気)を益すという意味があり、構成生薬は、10のうち6が清暑益気湯と同じで、倦怠感があり食欲が湧かない人に向いています。

漢方で、夏に負けない身体を作りましょう。



## 清流ぷらす通信

### 多くの皆さまに支えられて、施設の運営を行っています

当施設で行う「介護予防教室」や「集いの場」、そして「施設の管理」において、現在7名の市民ボランティアさんにご活躍いただいています。また、必要に応じて瑞穂市の傾聴ボランティアさんにもご協力をお願いしています。これは、地域でボランティア活動という「役割」を作ることで、「支えられる側」も「支える側」も、みんな一緒に元気になろうという、当施設のコンセプトによる活動の一つです。



ニチレクボールを使った介護予防レクリエーション



施設周辺の植え木の剪定作業

また、ボランティアさんの他に地域の他団体とも協働しています。介護予防教室の中では、瑞穂市レクリエーション協会のご協力を得ながら、心も体も元気になれる様々な活動を行っています。

地域の皆さんが「ぷらす」になることを、地域の力をお借りして、一緒に創り上げていく施設が「清流ぷらす」です。

【漢方外来/越路医師】第1~4金曜日 14:00~16:00 ※完全予約制

岐阜清流病院 岐阜県岐阜市川部3丁目25番地 TEL:058-239-8111(代)

医療法人清光会 名和内科 岐阜県瑞穂市重里2005 TEL:058-328-3311  
 巣南リハビリセンター 岐阜県瑞穂市重里1996 TEL:058-328-3387  
 グランフォート清流 岐阜県瑞穂市本田908-1 TEL:058-329-5001  
 清流ぷらす 岐阜県瑞穂市別府1227-1 TEL:058-216-6360